

みんなで防災！2024

～つながりを強くする防災コミュニティ～

代表者 佐野 朝瞳 （創造工学部 防災・危機管理コース 3 年）

1. 目的と概要

このプロジェクト事業は、地域住民や香川大学生を対象とした防災啓発活動を行う事により、防災の知識や香川大学の防災に関する取り組みを発信し、防災について関心を持つ機会を創出することで、地域の防災力を高めることを目的としています。大学祭をはじめとしたイベントへの参加や、絵手紙交流の実施など、地域との関わりを大切に、活動を行います。

2. 実施期間（実施日）

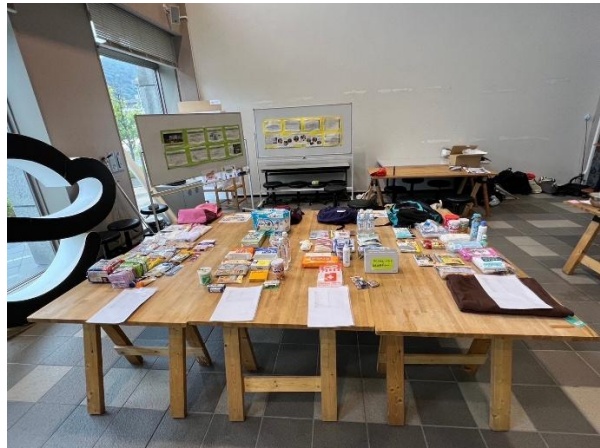
令和 6 年 4 月 1 日から 令和 7 年 3 月 31 日まで

3. 成果の内容及びその分析・評価等

このプロジェクト事業は、防災啓発活動として 2 つの内容を実施しました。

(1) 大学祭

大学祭では、10 月 26 日(日)に参加し、香川大学幸町キャンパス研究交流棟の 1 階で実施しました。詳細としては、非常持ち出し袋の展示(高齢者用、女性用、小さいこどもがいる家庭用、1 人暮らしの大学生用の全 4 種類)、防災工作(新聞紙お皿)、非常食試食(蒸しパン)、香川大学防災サポートチーム(香川大学防災士クラブ・高松市機能別消防団)の紹介に加え、自衛隊と消防の方にもご協力を頂き、車両展示や業務に関する相談コーナー、活動の様子パネル展示、自衛隊の制服試着体験を行いました。約 430 人の方に来て頂くことができ、こどもから大人まで幅広い年代の方に、防災について知ってもらう機会を創出することができました。特に、自衛隊・消防ブースが好評で、非常食試食では蒸しパンの作り方を記載した資料を配布することで、それぞれの家庭で防災について話し合うきっかけにつなげることができたと思います。自衛隊・消防ブースでは、こどもたちが多く見られ、車両に乗って写真を撮ったり、制服の試着をしたりなど、実際に体験しながら楽しんでもらうことができました。



(大学祭での様子)

(2) 絵手紙プロジェクト

絵手紙プロジェクトは、地域の高齢者の方と絵手紙を通じて交流を広げることを目的に活動しています。絵手紙プロジェクトでの交流を通じて、防災活動への参加につなげていきたいと考えています。

絵手紙プロジェクトでは、新番丁地区と亀阜地区で活動をしています。それぞれの地区において、5名の高齢者の方々と絵手紙を通じて交流を行っています。

活動内容としては、毎月1回ほどのペースで絵手紙のやり取りを行っています。また、今年度は、3月に、新番丁地区では二番丁コミュニティセンター、亀阜地区では亀阜コミュニティセンターで対面交流会を実施しました。



(対面交流会での様子)

4. この事業が本学や地域社会等に与えた影響

このプロジェクト事業を実施したことにより、学内にとどまらず、学外の方の防災力の向上に貢献できたと考えています。大学祭では、香川大学の特色のある仕組みである「防災士養成プログラム」や機能別消防団について知ってもらうことができました。大学祭当日では、学生は、防災士クラブや機能別消防団のビブスを着て活動を行いました。ビブスを着ている私たちを見た方から、「このビブスは何」と聞いてもらうことができ、私たちの活動を広めるきっかけになったと考えています。大学祭や絵手紙プロジェクトの活動において、多くの地域の方に来て頂いたことをはじめ、地域との関わりを持った活動を実施したことで、防災について関心を持つきっかけをつくり、地域の防災力向上に貢献できたと思います。

5. 自分たちの学生生活に与えた影響や効果等

大学祭への参加や、絵手紙プロジェクトの活動を通して、協調性や積極性を身につけることができました。活動をしていく中で、自分1人で活動をするのではなく、同じチームの仲間と協力しながら活動や準備を行いました。また、イベント当日を迎えた日、いろいろな困難がありましたが、周りのメンバーと声を掛け合って活動を行うことで、乗り越えることができました。さらに、周りに頼ってばかりではなく、自分から声を掛けて行動することの大切さを学びました。

6. 反省点・今後の展望（計画）・感想等

このプロジェクト事業の反省点は、準備が遅れてしまったことです。大学祭でどのようなことをやりたいのかについての計画は早めに立てることができましたが、その後の準備を自己都合で怠ってしまい、本格的に準備を開始するのが遅くなってしまいました。そのため、当初予定していた数のチラシを配布することができなかつたり、内部にとどまらず外部の方へ迷惑をかけてしまったりなど、その後の活動に影響を与えてしまいました。この反省点をふまえ、来年度は、大学祭での実施事項を計画する段階で、一緒に活動する学生を早い段階で集め、余裕を持って準備を行うようにしたいと思います。

7. 実施メンバー

代表者	佐野 朝瞳	(創造工学部 3 年)
構成員	勝浦 弓葵	(教育学部 3 年)
	筒井 麗奈	(大学院 2 年)
	西田 有宇	(大学院 1 年)
	進藤 奈端菜	(医学部 4 年)
	小松 真子	(経済学部 4 年)
	山本 航志	(創造工学部 4 年)
	中村 梨聖	(創造工学部 4 年)
	長与 浩大	(創造工学部 4 年)
	藤井 健人	(創造工学部 4 年)
	岩本知優	(農学部 3 年)
	武田 奈々	(農学部 3 年)
	小野琴子	(教育学部 3 年)
	西山 佳那	(創造工学部 3 年)
	濱口 杏花	(創造工学部 3 年)
	笹岡 卓実	(創造工学部 3 年)
	内藤 千晴	(創造工学部 3 年)
	三宅 康心	(創造工学部 3 年)
	佐伯 聡介	(創造工学部 3 年)

高濱 有佐	(教育学部 2 年)
真鍋 颯汰	(創造工学部 2 年)
光田 英理菜	(創造工学部 2 年)
若林 潤	(創造工学部 2 年)
今井 翔也	(創造工学部 2 年)
山脇 巧巳	(創造工学部 2 年)
山上 倖節	(創造工学部 2 年)
吉田 虹太郎	(創造工学部 2 年)
藤岡 颯真	(創造工学部 2 年)
高橋 礼紗	(創造工学部 2 年)
小幡 彩花	(法学部 2 年)
中村 信志	(法学部 2 年)
濱岡 小羽来	(法学部 2 年)
横山 夕藍	(法学部 2 年)
宅間 伊吹	(創造工学部 1 年)
柴田 陽菜	(創造工学部 1 年)
松野 京介	(創造工学部 1 年)
三宅 琢也	(創造工学部 1 年)

8. 執行経費内訳書

配 分 予 算 額		53,130円		
執行経費（品目等）	数量	単価(円)	金額(円)	備 考
ビオレu 手指の消毒液 他			5,729	
ザル・皿・色画用紙 他			1,474	
水・ホットケーキミックス 他			959	
チラシ印刷代6000部			13,762	
合 計			21,924	